

## 令和元年度 第2回 平塚市バリアフリー推進協議会 議事録

日時：令和元年10月23日（水）14時～14時50分

場所：平塚市役所 本館3階 304会議室

### 議題

- (1) 令和元年度（平成31年度）事業の進捗状況について【資料1】
- (2) その他

### 出席者

(敬称略)

所 属	役 職	氏 名	
国土交通省 関東運輸局 神奈川運輸支局	首席運輸企画 専門官	三橋 裕	
国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所 交通対策課	課長	青木 雅人	(代理) 岡本 浩
平塚警察署 交通第一課	課長	石塚 功	
神奈川県 平塚土木事務所 工務部 道路維持課	課長	浅野 雄一	
平塚市老人クラブ連合会		福岡 光夫	
平塚市障がい者団体連合会		前田 美智子	
平塚市自治会連絡協議会		原田 頼信	
平塚市民生委員児童委員協議会		森山 昭夫	
平塚商工会議所	常議員	永井 太郎	
平塚市商店街連合会	会長	常盤 卓嗣	(欠席)
平塚市社会福祉協議会	常務理事 兼事務局長	梶山 剛生	(欠席)
神奈川県立 平塚盲学校		鈴木 剛	
平塚市バリアフリー基本構想 策定時の公募委員		遠藤 和子	(欠席)
		山上 徳行	

東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社 総務部 企画室	副課長	仲手川 仁志	
神奈川中央交通株式会社 運輸計画部 計画課	課長	露木 輝久	
神奈川中央交通西株式会社 平塚営業所	所長	細谷 敏行	
一般社団法人神奈川県タクシー協会 相模支部平塚地区会	事務局長	河原 貴治	
平塚市 まちづくり政策部	交通政策担当 部長	森 直毅	
平塚市 道路管理課	課長	渋谷 直樹	
平塚市 道路整備課	課長	武井 敬	
平塚市 みどり公園・水辺課	課長	青木 繁	
平塚市 総合公園課	課長	小嶋 賢司	

#### 【事務局】

所 属	氏 名
平塚市 交通政策課	市川 誠
	曾我 生郎
	石上 晃

#### (1) 令和元年度（平成31年度）事業の進捗状況について【資料1】

【資料1】を用いて、事業ごとに補足説明等を行いながら、質問や意見交換。

#### ○公共交通特定事業

##### ➤ 鉄道事業

#### 【構成員】

①の定期的なバリアフリー点検は、エレベーター、エスカレーターについて、月1回の法定点検が定められているので、9月末時点で月1回ずつの定期点検を実施した。

②のバリアフリーサービスの勉強会は、平塚駅の社員を対象とし、9月末時点で月1回ずつの開催を実施している。

③のサービス介助士の資格取得の推進は、平塚駅へ新しい社員が転入した際に、資格取得を行っているが、9月末時点で新規に6名が資格を取得している。

➤ バス事業

【構成員】

①のノンステップバスの導入の現在の進捗状況について、今年度の事業予定6両に対して、上期の導入はありません。下期は6両の計画であり、10月は3両、12月は2両、3月は1両の導入を予定している。10月の3両のうち2両は工場に入って、近いうちに運行を開始する予定である。また、事業計画期間内には、2020年度に国が掲げるノンステップバスの導入割合70%を平塚市内で超える予定である。

②の利用環境の向上とは、上屋やベンチの設置であり、年1箇所以上として検討を進めているが、現在設置には至っていない状況である。

③④の社員教育の実施は、バス事業をつかさどる道路運送法に基づく旅客自動車運送事業運輸規則において、従業員に対する教育の中でバリアフリーに関係する教育も行っていて、月1回実施していることから、上期に計6回を実施している。

➤ タクシー事業

【構成員】

①のUDタクシーの導入について、上期は、ジャパントクシーの導入はなく、日産のUDタクシーの導入があった。以前は、NV200という車種であったが、今は、セレナという車両で、この車両は後ろがスロープになっていて、そのまま車いすの方が乗ることができる。なおかつ、NV200の時は、後ろの座席を上げなくてはならなかったが、セレナの場合は大きいので、後ろの座席を上げることなく、車いすの方がスムーズに乗降することが可能である。なお、ジャパントクシーは、車いすの方がすぐ乗れるようにするために、今後いろいろと改良があるかと思われる。

また、平塚市内の事業者8社のうち、神奈中タクシーと相模中央交通が合併し、神奈中タクシーという会社名となったことから、現在の平塚市内の事業者は7社となる。

なお、昨年度は、UDタクシー導入に係る補助金申請書類により、神田交通にて、日産の車両を1台導入させていただいている。

②の情報共有、各社の連携、及び③の乗務員教育は、平塚地区会で月1回実施し、上期に計6回を実施した。

【座長】

公共交通特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

(意見なし)

○道路特定事業

【構成員】

2ページ、経路番号7番の駅前通り線になるが、歩道の巻き込み部分の改修について、全箇所15箇所うち、5箇所を現在施行中であり、今年度事業が完了する予定である。

側溝の床板化については、歩道の側溝の蓋が凸凹して歩きにくいいため、蓋をとってコンクリートで一体的なものをつくるという工事を165m、現在施行中である。次に、4ページ、経路番号14番の浅間町南原線（郵便局から追分に向かったの通り）になるが、歩道の巻き込み部の改修を10箇所、現在施行中である。経路番号15番の浅間町3号線（美術館の前の通り）について、歩道の切下げの改修となるが、美術館前の横断歩道を挟んだ南側歩道の勾配を緩くするため、区間は短くなるが、平らにするという工事を発注している。

これで、平塚市道の生活経路15路線のうち14路線が完了する。残りの箇所として、5ページ、経路番号18番の須賀久領平塚中学校線（湘南モータースクール前の通り）の誘導ブロックについて、去年度、少し工事を実施しているが、来年度、残りの箇所を連続で実施することで、生活関連経路の整備としては、一回、短期、中期、長期で事業計画に位置づけられているものが完了する予定である。

#### 【構成員】

5ページ、経路番号20番の追分7号線（総合公園南側の東西の通り）について、舗装の打ち換えになるが、街路樹の根が隆起しているための補修となる。今年度上半期は、県道大島明石から総合公園の南駐車場との間で、2箇所の植樹柵の補修を実施し、7月に完了している。下半期は、南側駐車場から西側のひどい箇所での植樹柵の補修を予定している。

また、浅間町南原線（横浜ゴム南側の東西の通り）について、平成30年度の協議会でご要望いただき、横浜ゴム前のバス停から西側の丁字路の交差点で、北側歩道の約70mの区間で、点字ブロック周りの舗装が痛んでいたため、今年の9月に、歩道の舗装及び点字ブロックの補修を完了している。

#### 【座長】

道路特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

#### 【構成員】

横浜ゴム前の歩道と点字ブロックがきれいになって、何人か歩きやすくなったという声があった。なお、横浜ゴム前の点字ブロックは、交換しなかったのか。

#### 【構成員】

横浜ゴム正面のところの点字ブロックは交換していない。今回は、舗装を直した範囲に併せて点字ブロックの補修をした。

#### 【構成員】

線のブロックより、点のブロックをもう少し出してもらえるとよかった。やらなかった箇所なので、もしかしたら、点のブロックを1枚出してもらいたいことをお願いすること

があるかもしれない。

**【構成員】**

ご意見について、参考にさせていただく。

○都市公園特定事業

**【構成員】**

総合公園において、トイレの改善について、現在施行中である。工期は2期に分けていて、1期目の工事は夏に完成している。現在は、野外ステージ南側のトイレ、及び、西側（体育館の近くにあるトリム広場北側）のトイレの改修工事に着手している。この工事の完成予定は、来年の3月を予定としている。

**【構成員】**

湘南海岸公園において、今年度は、トイレの出入口前のインターロッキングが凹凸で、段になっていたのを、今年度改修ということで計画していたが、昨年度、園路上の通行に支障のある看板の移設と合わせて、トイレ出入口前のインターロッキングの段差解消をしたことで、対応が完了している。

**【座長】**

都市公園特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

（意見なし）

○交通安全特定事業

**【座長】**

交通安全特定事業について、補足があれば説明をお願いしたい。

**【構成員】**

①の交通安全施設の点検・補修について、信号または標識、道路標示の横断歩道等の薄くなったところは、随時、本部へ上申しているが、県下の箇所は何千か所とあるので、上申してもすぐにはできない状況である。しかしながら、皆様からのご要望や情報、警察での点検箇所は、上申しているの、順次、整備されていくものと考えている。また、先日とその前の台風に伴い、平塚管内の信号機28箇所、31機が、強風で曲がってしまい、交通に支障があることから、緊急工事を実施した。まだまだ、見落としがあるかもしれないので、皆様でお気づきの点があれば、情報をいただきたい。

道路標識も年数の経過等で、何か所か風で倒れたということがあったため、随時、点検をしているが、情報があればよろしくをお願いしたい。

駐車違反に関しては、駐車監視員が、紅谷町を中心して駐車取締りを民間に委託して

実施している。10年くらい前から、駐車違反がだいぶ少なくなっていると思われるが、まだまだ、自分の都合で駐車されているのが散見されるので、取締りを強化してパトロールを行っている。今月は、強化期間なので、交通課と地域課を中心とした取締りを強化している。

マナーアップの関係は、市交通政策課と協力して、市内の高校に対する自転車のキャンペーン、先日実施した「なしキャンペーン」等を実施しているので、よろしく願いたい。

#### 【座長】

交通安全特定事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

#### 【事務局】

交通安全施設について、エスコートゾーンといって、横断歩道内の点字ブロックになるが、以前この会議の中で、郵便局前の交差点にエスコートゾーンの設置要望があり、平塚警察署で上申しただき、その交差点の東側と北側の横断歩道に、L字で渡れるように設置されている。そのような状況の中で、その交差点で整備がされていない、南側と西側にも整備をしていただきたいとのご意見が市にあった。このことについて、障がい者団体連合会からご意見を伺いたい。

#### 【構成員】

はじめに要望したときは、南側と西側への設置をお願いしたつもりでいた。西側の横断歩道は中の島ようになっていて、距離が長いことから、一気に渡り切れなかったり、曲がってしまったりするので、お願いさせていただいていた。実際に設置された場合には、東側と北側であったので、とりあえず、北側を使うように話はしていたが、やはり遠回りであるとか、西側から来る人は、直行で渡れるほうが良いということで、要望が出たのかと思われる。

また、実際には難しいと思うが、どこの歩道にもエスコートゾーンがあるとよい。郵便局前の交差点は、とりあえず反対側には設置していただいたので、市内にはもっと必要だと思っている箇所がある。平塚駅南側の代官町交番前の5差路の交差点あたりには、エスコートゾーンがあったらよいと思っている。南北には音響信号機があるが、東西に渡る音響信号機がないので、どこかで5差路に近い南側か北側に、音響式信号機とエスコートゾーンを付けていただきたいと思っている。郵便局前への設置を望む声もわかるが、横断するのに危なっかしいと思われるところには、つけていただきたい。

なお、音響式信号機には、二通り「ピヨピヨカッコー」や「青になりました」と鳴るものがあるが、信号機はいずれ取り換えるという時が来ると思われるが、何年に1回取り換えるのか。取り換えの際には、順次、音響式信号機に取り換えていただきたいと思っている。また、横断歩道を渡るとき、無線で動く機械によって、音が出るという音響式信号機があったかと思う。音がうるさいという苦情もなくなり、必要な人が1回だけ

鳴らせばうるさいという問題もないと思われる。夜中でも朝方でもその方が鳴らして渡るといえるので、そうなったらいいなと思っている。郵便局のところは、できるだけ、使えるほうを利用するようにと話ができたらと思う。

#### 【構成員】

郵便局前のエスコートゾーンの件については、駅から来る動線を考えて、東側と北側に設置したという経緯がある。国道1号を横断する際、東側には横断歩道があるが、西側には横断歩道ではなく、歩道橋がある。歩道橋を渡られる方もいられるとは思いますが、全体的に横断歩道は平地の方を通行するのであれば、郵便局の方も東側のほうがよいと考え、東側と北側に設置したという経緯がある。警察としては、全路線、全交差点にエスコートゾーンを設置できるとよいが、限られた予算であるので、とりあえず東側と北側にはなるが、郵便局前に設置させていただいた。平塚駅南側の代官町交番前の交差点の要望もあり、郵便局前は申し訳ないが、少なくとも1つは付けておいて、予算がいたら、付けるということで考えていただきたい。

また、信号機は、適時、LEDの信号機に付け替えている。また、過去、バブルの時代になるが、ご要望に応じて多くの信号機を設置してきた経緯があって、今は維持費が大変になっている。現在は、定期的な交換事業として、持たせるものは持たせているが、海岸エリアは錆びが激しいので、優先的に交換をしている。また、その際の音については、障がい者の方でないと気が付かない部分もあるため、何かあればご要望いただけたらと思う。盲学校のところは、優先して付けているが、限られた予算で、いかに効率的に皆様に使っていただくことを考えて進めていきたい。

#### ○その他の事業

##### 【事務局】

資料1の7ページ、8ページになるが、各事業者や各担当課にて、概ね順調に事業が実施されている。

8ページの1つ目の項目、「心のバリアフリー」の「③バリアフリーマップの作成」について、現在、本市のバリアフリーの情報は、ポータルサイトのひらつかわくわくマップでの情報提供をさせていただき、これを補完するものとして、紙ベースのバリアフリーマップの作成に取り組むものとし、これまで協議会で色合いや大きさなど様々なご意見をいただいていた。

今年度の事業の進捗状況としては、5月に市民提案型協働事業というものがあり、民間団体から民間と協働して作成するバリアフリーポータルサイト構築という提案があった。そして、民間団体との相談の中で、ポータルサイトの構築にあたっては、バリアフリーマップの作成に協力してもらうことで調整していたところ、残念ながら、10月の協働事業の審査会において不採択となってしまった。なお、実際に採択された場合は、本日の協議会に提案団体をお呼びしてご説明させていただく予定であった。

今回、紙ベースの作成については、その状況を見極めていたということの中で、進

展がないという報告になるが、これを受けて、今後、事務局で作成を進めて、次回の協議会でマップをお示ししていきたいと考えている。

**【座長】**

その他の事業に関して、何か意見・質問があれば発言をお願いしたい。

**【構成員】**

バリアフリーマップの提案団体は、なぜ採択されなかったのか。

**【事務局】**

審査会の中で他の提案事業がいくつか出ている中で、残念ながら点数が取れなかったということであって、全ての事業が採択されるというものではない。また、事務局としては、提案内容について本協議会でご意見をいただきながら、ポータルサイトを作っていくということを想定していたが、そこまでは至らなかったというところである。

**【構成員】**

平塚駅の北口において、エレベーターの設置と、下りのエスカレーターが計画にあるのであれば、どのように進んでいるのか伺いたい。

**【事務局】**

7ページ、その他の事業、平塚駅の移動円滑化になるが、②の北口と南口とを結ぶ歩行空間の確保についての協議を掲げており、担当部署は市都市整備課となる。

エスカレーターの整備は、今年度は設計業務に着手しているという話である。また、エレベーターについても協議中ではあるが、進展がないという話かと思われる。なお、以前からの話のとおり、西口のエレベーターを現時点ではご利用いただくという話になる。

**【構成員】**

わざわざ、西口まで回らないといけないというのがあるので、必要なものは少しずつでもやっていかないと、いつまで経っても変わっていかない。北側に住んでいる車いすの方が、西口まで行ってエレベーターを使うのか、駅東側の地下道くぐっていくことはできないので、直行で北口から上がれるように、駅ビルのラスカが開いている時間帯だけではなく、高齢化の時代でもあり、ベビーカーを利用する方など、使う率はたくさんあるので、できるようにお願いしたい。

**【事務局】**

市都市整備課では、エスカレーターの整備の検討が先行している状況であるが、エレベーターの検討についても、担当課へ本協議会の議論の状況を伝えさせていただく。



**【構成員】**

平塚駅のホームドアの設置予定について伺いたい。

**【構成員】**

2032年度末頃までに、東日本全体で330の駅へのホームドアの設置について、プレス発表をしている。平塚駅も対象駅になっているので、来年はオリンピックやパラリンピックもあって、山手線や京浜東北線を中心にホームドアを設置し、少し時間がかかるかもしれないが、平塚駅についても将来は設置させていただくことを考えている。

**【構成員】**

以前、電車を利用していた際に、茅ヶ崎駅で車いすの方が乗車口にいられて、駅員の方が介添えして、すごくテキパキと対応されていた。また、戸塚駅で降車された際も迎えの駅員の方が対応されていて、とても感心したことがあった。

車いすで電車を利用したいという時は、どのような申込みや予約をしたらよいか。

**【構成員】**

2つ方法があって、事前に予約される方もいれば、当日来られる方もいる。駅によってバリアフリールートがあるので、改札口で駅員に一声かけていただくようお願いしている。一声かけていただくことによって、駅員が役割分担して車いすの対応をしていただくことになる。仮に茅ヶ崎駅で乗っていただいて、降車する戸塚駅へ連絡して、時間が決まっているので、その時間に駅員が待機するようになっている。このような連携プレーにより、少しでも速やかな移動と列車の運行を確保している。

**【構成員】**

例えば、予約しないで行く場合でも問題はないか。

**【構成員】**

列車は、定刻輸送していて、当然ダイヤを守っているが、どこかで信号機や踏切障害など、近隣の駅で支障が起こった際には、どうしても待ついただくことになる。

また、前回のご質問の際にも、平塚駅の西口で車いすのご利用を予約された際に、少し駅員の対応に時間がかかったというご意見をいただき、確認したところ、朝の輸送障害があった。事業者の責務とお客様への接遇という両面に対応していることについて、ご理解いただきたい。

**【座長】**

全体を通して、何かあれば発言をお願いしたい。

### 【構成員】

このバリアフリー推進協議会は、2020年以降も続くのか。

### 【事務局】

平塚市バリアフリー基本構想及びそれに基づく事業計画は、国のバリアフリー新法に基づく移動等円滑化の促進に関する基本方針に、2020年度までの目標値が示されている中での、2020年度末までの基本構想及び事業計画となっている。今後、計画期間の延長や目標値の上方修正などが国から示されていくものと考えており、今後、国からの通知などを示しながら、この協議会のあり方などもご相談させていただきたい。

## (2) その他

### 【事務局】

来年度の協議会は、引き続き、令和2年度までの目標に掲げる事業の進捗状況の確認とともに、目標の最終年度となるので、本市のバリアフリー基本構想の方向性について、来年度で完了とするのか、または、継続して目標設定を変えていくのか、この協議会の場でご相談させていただきたい。

次回の協議会の日程は、令和2年4月下旬の開催を予定している。3月中旬ごろ迄に、開催通知を送付させていただき、日程の調整及び出欠のご報告をお願いしたい。

以 上